

平成23年度 第2回保健医療従事者研修会開催要領

1. 目的

東日本大震災後、地震災害や放射能汚染事故への危機感から防災への関心が高まっている。

しかし、保健医療従事者として何かしなければいけない気持ちが、日頃の防災対策や防災訓練に正しく活用されているとも言い切れない。ライフラインが絶たれた非常事態に何ができるのか、今後何をしていけばいいのかなど、あまりに大規模な災害を前に、戸惑いばかりが大きくなったように感じる。

災害発生時に情報の集結する滋賀県防災危機管理局担当者と、海外での災害救助経験も豊富で東日本大震災ではDMAT本部活動の支援に従事されるなど防災対策に詳しい講師から学び、専門職として災害発生時に備えて自らの病院で何をなすべきなのか考え、今後の防災対策に貢献することを目的とする。

2. 内容

「今より一步前へ！病院で役立つ防災対策」
～保健医療従事者としてなすべきこと～

講演：「滋賀県の地域防災計画と災害対策」
他機関との連携を中心に

講師：滋賀県防災危機管理局 地震防災チーム 副参事 川村 好典氏

演習：「今より一步前へ！病院で役立つ防災対策」

講師：東亜大学医療学部 救急救命コース 准教授 中田 敬司氏

3. 日時

平成23年12月16日（金曜日） 13時00分～16時30分

12:30～13:00	受付
13:00～13:10	オリエンテーション、あいさつ
13:10～13:40	講演 「滋賀県の地域防災計画と災害対策」
13:40～16:20	講演 「今より一步前へ！病院で役立つ防災対策」
16:30	閉会

4. 場所

草津市立市民交流プラザ 大会議室（滋賀県草津市野路一丁目17番地の2）

5. 対象者

県内保健医療従事者等

6. 主催

（財）滋賀県健康づくり財団

7. 共催

（社）滋賀県放射線技師会 （社）滋賀県臨床検査技師会
（社）滋賀県理学療法士会 滋賀県市町保健師協議会 滋賀県作業療法士会

8. 後援

滋賀県